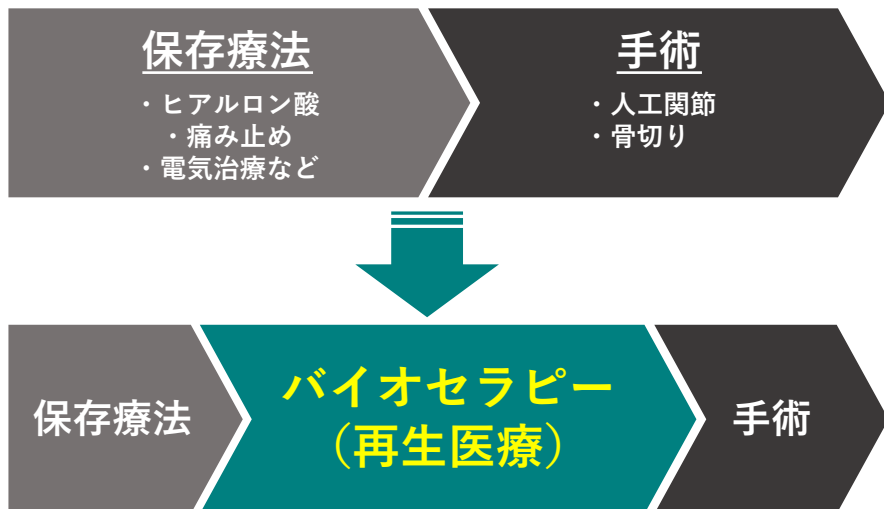


バイオセラピー（再生医療）は血液や脂肪などの自己組織を活用する治療法で、“**保存療法と手術の中間に位置する新しい選択肢**”として注目され始めています。



このような方におすすめです

- ・ 関節の痛みを減らしたい
- ・ 長年注射を続けているが良くならない
- ・ 筋肉や腱の炎症を早く治したい
- ・ 手術を勧められたが、できるだけ手術は避けたい

痛みを減らす新たな治療法
『バイオセラピー（再生医療）』

PFC-FD療法



医療法人社団 淳英会

おゆみの整形外科クリニック

整形外科・スポーツ整形・リハビリテーション科



効果は？

副作用は？

PFC-FD療法は どんな治療？

PFC-FD（Platelet-derived Factor Concentrate Freeze Dry）はバイオセラピー（再生医療）のひとつに位置付けられており、患者さんご自身の血液から調製したPRP（Platelet-Rich Plasma＝多血小板血漿）を凍結乾燥（フリーズドライ）化したものです。PFC-FD療法の特に優れた点として、**一度の採血で複数回分のPFC-FDを調製することができます**。この利点を生かし、**治療経過を確認しながら計画的に治療を行うことができます**。

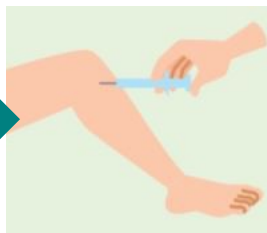
治療は大きく分けて3ステップ



ステップ①
問診



ステップ②
採血



ステップ③
注射

Q & A

Q どのような効果がありますか？

- A
- ・変形性関節症・関節炎の痛みや腫れの改善（抗炎症作用・軟骨保護作用）
 - ・筋肉・腱・靭帯損傷の修復促進
 - ・慢性化した腱炎の治癒過程を再活性化

Q 副作用はありますか？

- A
- 患者さんご自身の血液から抽出した成分を注入するため、**副作用は少ない**と考えられています。
- ※注射による反応性炎症（熱感、赤み、腫れなど）が、一時的に起こる可能性があります。

費用

165,000円（税込） 自費診療
（保険適用外）

【2～6回の治療分】 ※治療回数は、疾患や病態に応じて担当医が判断します。

バイオセラピー（再生医療）の詳細内容については公式ホームページをご覧ください



おゆみの整形

検索

☎ 043-293-1118